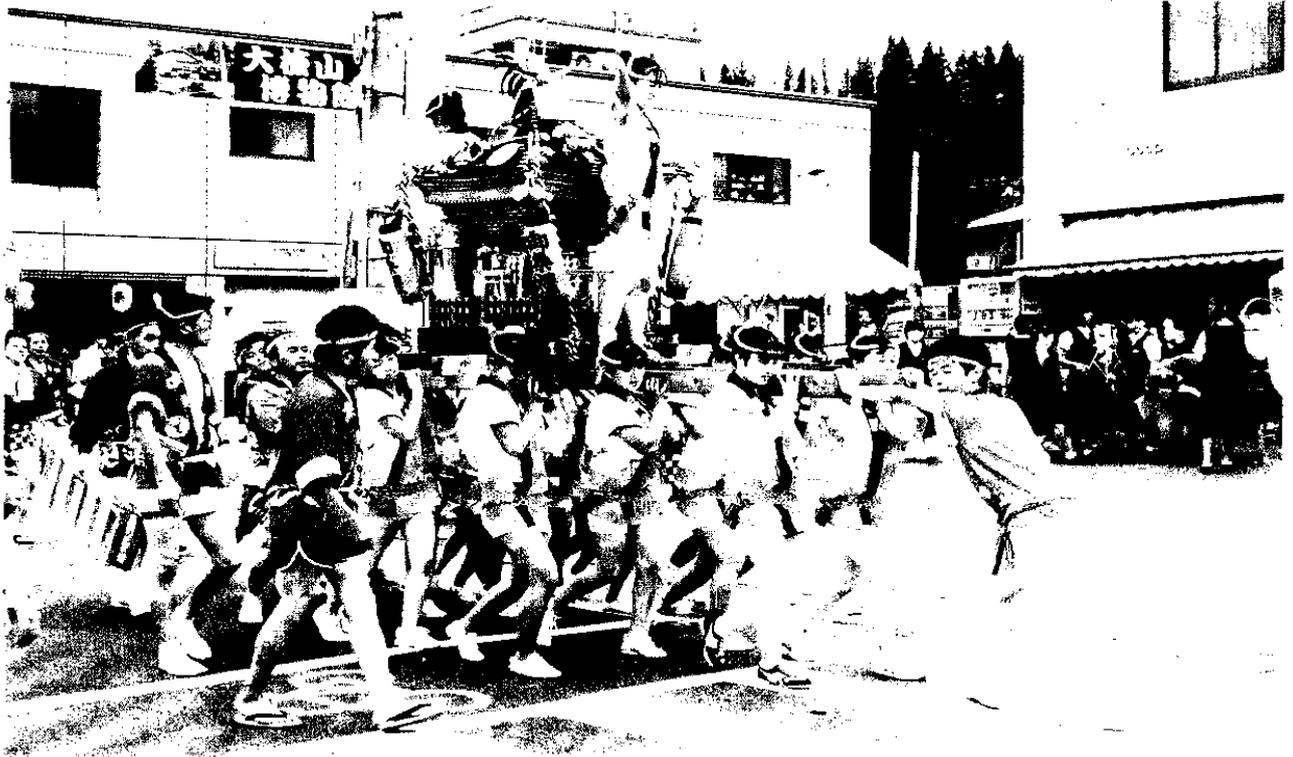
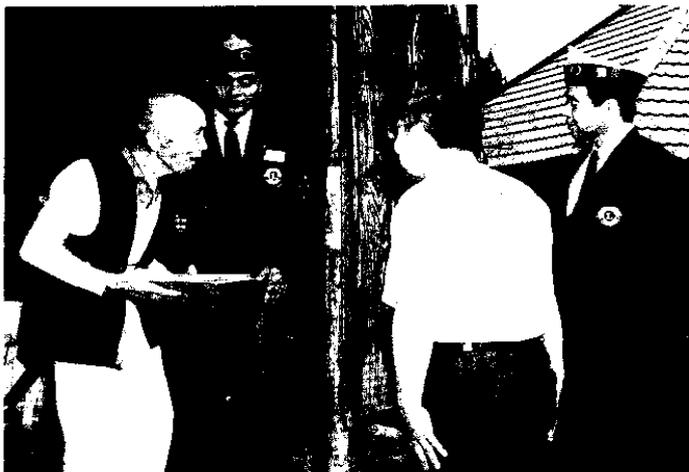


広報 まつのやま

1991**10**月号 (No.188)



赤いハッピー姿が華やかな女性みこし(松之山祭り)



9月13日松之山ライオンズクラブの皆さんが一人暮らし老人家庭へ弁当をプレゼントしました。

△△△△ 今月号の話題 △△△△

松之山祭り	2
農業委員決まる	3
9月定例議会	4
平成2年度決算	5
一日農政局松之山で開催	6
9月のフォトニュース	8・9
集落探訪(中立山)	10
公民館だより	12

松之山祭り



さわやかな秋風が流れる九月七日・八日に、松之山祭りが盛大に行われました。

心配された台風十五号の影響もなく、行列は志賀電設前を予定どおり午後二時三十分スタートしました。

松之山小学校鼓笛隊を先頭に、松之山保育所園児や大人のおみこしがいくつも続きました。

行列は農協本所前付近で一息休憩し、この間に松之山中学校ブラスバンド部の演奏会が行われました。

交差点付近には観衆があふれ、すばらしい演奏を聞いていました。

演奏会が終わると、行列は農

協S前まで威勢よく進みました。

かわいい園児のおみこしが通ると、沿道の人たちからお菓子やジュースが配られました。

行列の最後は赤いハッピ姿が華やかな女性みこしで、男性顔負けの勇ましさでした。

しかし、おみこしは予想以上に重たく、何回も休みながらゆっくり進みました。

夕方六時から歩行者天国が始まり、焼ソバ・おもちゃ・風船などの屋台が並び、大勢の出入でにぎわいました。

八時から大花火大会が始まり、観客は夜空を彩るきれいな花火に見入っていました。



かわいい保育所園児のおみこしはヌイグルミといっしょに進みました。



祭りに華をそえた女性みこし



行列の先頭を行く松之山小学校鼓笛隊

新しい農業委員の皆さんを紹介します



小林 要一
①湯山 ②52歳



渡辺喜久治
①東山 ②58歳



高橋 伸
①大荒戸 ②55歳



村山 邦一
①橋詰 ②51歳



南雲 得郎
①西之前 ②64歳



佐藤 眞士
①天水越 ②43歳



小野塚一男
①東川 ②66歳



村山 喜乙
①橋詰 ②57歳



相沢 亨
①小谷 ②52歳



布施喜一郎
①黒倉 ②49歳



高橋 順一
①天水島 ②54歳



山口 清治
①湯之島 ②54歳

任期満了に伴う農業委員選挙は九月十六日告示され、立候補者が定数と同じため無投票が確定しました。

農業委員会は選挙による十名と、議会選出の南雲得郎議員、農協選出の相沢亨理事の計十二名によって構成されます。

十月二日には総会が開かれ、会長に小野塚一男氏、会長代理に南雲得郎氏を選びました。

農業委員会は毎月一回総会を開き、農地に係る各種申請事項の審議等を行っています。

農家の皆さんにとっては、一番身近な委員会といえますね。

- 農業委員の役割**
- 農業者の要望・利益に答えるべく、農業振興・農政活動を積極的に進めています。
- ①農家の土地売買・賃貸借・転用等の相談及び農地の斡旋活動・許認可審議
 - ②農業・農家の要望等を、町へ建議及び答申する
 - ③農家の経営相談及び農業課税対策
 - ④農地の有効利用と保全
 - ⑤担い手の育成
 - ⑥農業者年金等の相談活動など幅広く活躍しています。

①は住所、②は年齢、敬称略。届け出順に掲載しました。

9月定例議会

九月定例議会が九月三十日・

十月一日の二日間開催され、平成二年度の決算及び平成三年度の補正予算・各条例の改正などが審議されました。

九月議会は決算議会といわれており、一般会計及び四つの特別会計の平成二年度決算を中心に進められました。

決算の内容については次のページに詳しく掲載してありますので、そちらを見ていただきます。

条例の改正は消費税導入時に見送られた、克雪センターや集会所の使用料に消費税を付加するものです。

平成三年度の補正予算では、一般会計で三億八四万五千円（二回合計）という大きな補正が行われ、総額三億五千万円近い予算となりました。

歳入の主なものは、地方交付税と各種繰入金金の増額によるものです。

歳出の主なものは、町債管理基金や高齢者福祉対策基金等の積立、農地等の災害復旧に当て

られます。

九月いっぱい任期満了となる固定資産評価委員一名については、石塚清丸さん（田麦立）が再任されました。

なお、九月十日に開催された臨時議会において、教育委員として本山秀昭さん（教育長）が再任されました。



選挙後初の定例議会

第4回補正予算の主なもの

▷総務費

- 町債管理基金積立金（財対分） 66,032千円
- 土地開発基金積立金 21,048千円
- ふるさと創生基金積立金 60,979千円
- 高齢者福祉対策基金積立金 60,000千円
- 同上基金（地域福祉分） 24,595千円
- 基金利子積立金 20,690千円

▷衛生費

- 直営診療所勘定繰出金 4,000千円

▷農林水産業費

- ふるさと生活体験交流館付帯工事（排水工事他） 2,583千円
- 湯山地区区画整理工事費増 2,000千円

▷商工費

- 第一リフト減速機等オーバーホール 4,314千円
- グレンデ緑化及び従業員駐車場整備 3,700千円

▷教育費

- 町民グラウンド駐車場建設費増 1,727千円

▷災害復旧費

- 農地災害復旧工事（天水島外4件） 8,600千円
- 農業用施設災害復旧工事（水梨外2件） 5,634千円

議会構成決まる

九月十日に開催された臨時議会において、議長・副議長などの議会構成が決まりました。

副委員長 本山一夫
委員 高橋英一

議長 佐藤大治

副委員長 小野塚保夫
委員 相沢良三

副議長 村山里志

副委員長 南雲得郎
委員 高橋洋一

総務民生委員会

議会運営委員会

委員長 高橋定安

委員長 村山正英

副委員長 田辺慎一

副委員長 高橋定安

委員 村山正英

委員 高橋英一

委員 田辺尚二

委員 関谷 勲

委員 村山里志

委員 村山里志

委員 石塚幸貞

また、議会選出の監査委員に

委員 佐藤大治（辞退）

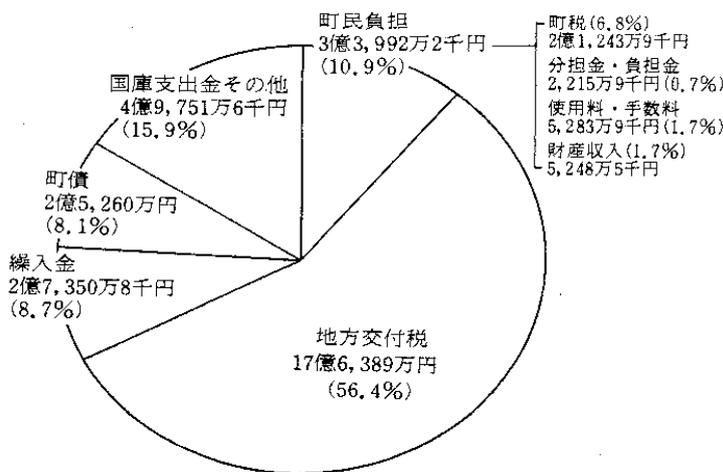
田辺慎一議員、農業委員に南雲

委員 関谷 勲

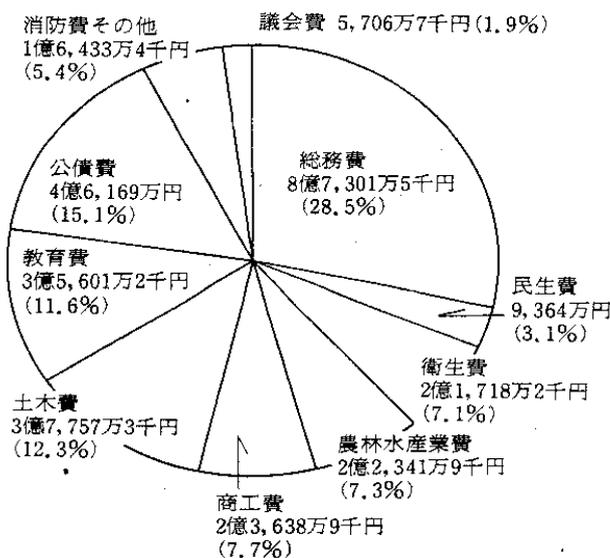
得郎議員が選ばれました。

平成2年度 一般会計決算 特別会計決算

歳入 31億2,743万6,170円



歳出 30億6,032万1,228円



6,711万4,942円の黒字

平成2年度の松之山町一般会計及び国民健康保険など四つの特別会計の決算が、九月定例議会で承認決議されました。

一般会計では、当初予算二四億八、〇九六万六千円に対し、その後九回の補正が行われ最終的には三二億二、五二五万八千円の予算額となりました。

前年度と比較して一五・三%、額にして四億一、四三八万四千円の大幅な増加となりました。

歳入の主なものは、五六・四

%を占める地方交付税で一七億六、三八九万円、八・七%の繰入金三億七、三五〇万八千円、八・一%の町債二億五、二六〇万円などです。

歳出の主なものは、二八・五%を占める総務費八億七、三〇一万五千円、一五・一%の公債費四億六、一六九万円、一・三%の土木費三億七、七五七万三千円などです。

町民の直接負担となる税収入は二億一、二四三万九千円、税

外収入は一億二、七四八万三千円で合計三億三、九九二万二千円となり、町民一人当りで割ると約九万二三百七円となります。

一般会計及び特別会計の決算状況は次のとおりです。

▼一般会計

○歳入 三二億二、七四三万六、一七〇円

○歳出 三〇億六、〇三二万一、二二八円

○六、七二二万四、九四二円の黒字

▼国民健康保険特別会計 (事業勘定)

○歳入 四億八、二七七万九、一三六円

○歳出 四億八、二七三万三、四七二円

○四万五、六六四円の黒字

▼国民健康保険特別会計 (松之山診療所勘定)

○歳入 六億三、三六四万二、八九一円

○歳出 六億二、九七六万一、〇九七円

○三八八万九、七九四円の黒字

▼老人保健特別会計

○歳入 三億二、八〇五万五、四〇九円

○歳出 三億一、八一一万四、六七九円

○九九四万七三〇円の黒字

▼簡易水道特別会計

○歳入 七、九二九万五、二〇五円

○歳出 七、四五五万三、六六四円

○四七四万一、五四一円の黒字

一日農政局松之山で開催

九月三日午後一時より、町民体育館において一日農政局が開催されました。

北陸農政局の局長及び幹部職員、県の農林水産関係、国県の出先機関の長、郡内町村長、農協組合長、農業者代表など多数が参加しました。

回は中山間地農業の活性化をめざして各種の事業を行っていますが、その中山間地農業の代表地である東頸城郡内の農業者と意見交換をし、今後の施策に役立てようと開催したものです。当日は十名の方がそれぞれの立場で意見発言をし、北陸農政局の局長・担当部長などが一つ一つ答えていました。

松之山町からは、畜産農家代表として田麦立の石塚昭さん、消費者代表として松之山の樋口佐与英さんが意見発言をしました。

石塚さんの意見発言の要旨は次のとおりです。

①若い獣医師の育成並びに適正な配置。また、若い後継者が育つような環境づくり。

②規模拡大に必要な低利融資、補助率のアップ。

③零細農家でも補助が受けられるような補助要件の緩和。

④バイオテクノロジー等の技術者の養成や施設の拡充。

⑤牛肉の輸入自由化の中で、畜産農家育成のために子牛・肉牛の最低保証価格制度の継続と保証価格のアップ。

また、樋口さんの意見発言の要旨は次のとおりです。

①農薬や化学肥料を減らし、消費者が安心して食べられる農産物を。

②地場産野菜等の地場消費促進。

③米価の多様化。

④輸入自由化による畜産物や果物・野菜の安全性確保。

他町村の方々の意見発言で多かったのは、後継者問題と基盤整備事業に関することでした。

過疎化や高齢化も郡内一円の問題ですが、基幹産業である農業の減退はそれ以上の問題です。発言者の一人が「今までの荒廃田は人目につきにくい山や谷に多かったが、最近耕田が整備されていても荒れ始めた」と

いいましたが、この言葉が郡内農家の置かれている立場を明確に表わしているかもしれませぬ。



畜産農家代表として意見発言をした田麦立の石塚昭さん

出稼ぎをされる皆さまへ

一、出稼者名簿の提出を忘れずに！

今年の秋冬季に出稼就労を予定されている方は、出稼先が確定したら、必ず「出稼者名簿」を提出してください。用紙は役場にあります。

二、出稼者手帳の更新を！

皆さまがご持ちの「出稼者手帳」の有効期限は三年です。昭和六十三年に交付を受けた方は、今年が更新の年です。ご自分の手帳を確認していただき、該当される方は役場窓口でお問い合わせください。

10月は労働保険適用促進月間

「労働保険 正しい理解と速やか加入」

労働保険とは労災保険と雇用保険とを総称した名称であり、原則として労働者を一人でも雇っていれば、その事業主は加入しなければならないことになっています。

労災保険は、労働者が業務上等の事由によるケガや病気などに対して給付を行うものであり、雇用保険は、労働者が失業した場合などに給付しながら再就職の促進を図るためのもので、労働者が安心して働くためには欠くことのできない制度です。

まだ加入手続きをとられていない事業主の方は、今すぐ最寄りの労働基準監督署、公共職業安定所で加入手続きをしましょう。

また、相談・お問い合わせについても、お気軽におたずねください。

公共職業安定所安塚分室 (☎2-2039)

引揚者の皆さまへ

このたび、平成三年度平和祈念事業の予算措置により、先の大戦に際し本邦以外の地域から引き揚げてこられた方々（原則として、本邦以外の地域に終戦の日まで引続き一年以上生活の本拠を有していた方、齒舞・色丹・国後・択捉の各島も含まれます）に対して、下記により内閣総理大臣名の書状を贈呈することになりました。

書状の贈呈は、請求に基づいて行うこととしております。請求書の用紙は、役場福祉係の窓口にありますので、書状を請求される方はご利用ください。

▼請求できる方

- (一) 特別交付金支給法により特別交付金の支給を受けた引揚者
 - (二) 特別交付金を家族の分も含めて一括して受給された方（代表受給者）が死亡されている場合は、その代表受給者に特別交付金の受給権を譲渡された方（譲渡された方が二人以上の時は、その総代者とする）
 - (三) 代表受給者に特別交付金の受給権を譲渡された方で、離婚または離縁その他特段の事情があると認められる方
- ただし、ご本人が引揚者でない方は書状の請求はできません。

▼書状の名あて人について
書状の名あて人は、原則として、請求者からのお申し出による引揚当時の世帯主のお名前になります。

なお、引揚当時の世帯主以外の方を名あて人として特に希望される場合は、その方のお名前を申し出ることができます。

▼請求期限

平成八年三月三十一日まで

▼請求書送付先・問い合わせ先

〒一一二
文京区大塚五―三―一三
平和祈念事業特別基金
業務第二課

☎〇三―三九四五―四七〇三
くわしくは、役場の福祉係にお聞きください。

防災行政無線の工事始まる

町民の皆さんに適切な防災及び行政関連情報の提供を行ない、町民の生活基盤の充実及び改善を図ることを目的とした、防災行政無線の工事が始まりました。役場の二階に無線室（親局）が設置され、大蔵寺牧場の畜舎隣に中継局が設置されます。

上之山など十か所に屋外子局が設置され、高さ約十五m位の鉄柱にスピーカーやマイク設備が取り付けられます。各家庭には戸別受信機が入りますが、家庭での取り付け工事は十二月から来年一月ごろに行われる予定です。

取付け工事の直前に、チラシ等を取付け場所の指示をお願いしますのでご協力ください。また、各集落の総代さん宅にはファクシミリが設置され、役場からの緊急連絡などに使用されます。屋外子局等の工事でご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いします。

商工会創立30周年記念式典 10/16

テレマン室内管弦楽団来演

松之山町商工会の創立三十周年記念式典が十月十六日、自然休養村センターで開催され、午後一時から式典、二時三十分から記念音楽祭、四時三十分から祝賀会が行われます。

記念音楽祭は会場を町民体育館に移し、テレマン室内管弦楽団による演奏が行われます。

入場は無料ですが、整理券を十月一日より発行しています。一流の管弦楽を聴く絶好の機会ですので、ぜひご来場いただきたいと思っております。

くわしくは、松之山町商工会（☎六―二二七四）へお問い合わせください。

▼テレマン室内管弦楽団
指揮 延原武春

独奏 末原諭宣（フルート）
釈伸司（ヴァイオリン）
曲目 バッヘルベル／カンノン、
バッハ／G線上のアリア、
アルビノーニ／アダージオ、
ヴィヴァルディ／四季より「秋」、
日本の歌／浜辺の歌・赤とんぼなど。



献血にご協力ください

科学がすばらしく進歩した今日でも、人の命を救う血液だけは、いまだ人工的に造ることができません。

多くの尊い生命と健康を守るために、進んで献血にご協力ください。

期日 十月二十五日（金）
会場 布川防雪センター
時間 午前十時～十二時
会場 役場
時間 午後一時～三時三十分

古式を伝える藤倉神楽

九月七日夜七時より、藤倉の十二神社の秋祭りが行われ、古式を今に伝える藤倉神楽が演じられました。

十二神社の参道を、鈴や御幣を手にした天狗と獅子が四方を蔽いながら先導し、笛・太鼓の囃子方、氏子がこれに従って鳥居に張られたしめ縄の前まで来ました。

天狗がしめ縄を刀で切り払い、十二神社境内で唐傘の舞を奉納しました。

参道で演じられる神楽を「つゆ払い」と呼び、しめ縄を刀で切るのは山伏神楽の作法の一つといわれています。

藤倉の神楽は太平洋戦争の影響で中断、戦後も途絶えたままになっていましたが、近年集落の総意として、若者全員が神楽に取り組んで復活させたものです。

藤倉の神楽は地味ですが、清めと蔽いの古式を今に伝える貴重な伝統芸といえますね。



十二神社の鳥居に張られたしめ縄を刀で切り払う天狗



ベテランでも緊張するスタートの瞬間

2 農協杯ゲートボール大会

五月二日町民グラウンドで、第一回農協杯争奪親善ゲートボール大会が行われました。

主催は松之山町農協ですが、共催として今年五月設立された年金友の会、後援として公民館が加わっています。

大会には十七チームが参加し、なかでも異色は五チームが出場するほど、集落スポーツとしてすっかり定着しています。

午前九時より、六つのプロック

クに分かれて予選リーグを行いました。

一つのコートを二つのプロックが使用するので、予選は昼食をはさんで午後二時過ぎまで続きました。

自分たちの試合がない時は、同じ集落や老人クラブの仲間を応援していました。

町内の競技人口の増加にあわせて技術も向上していますが、強いチームと弱いチームの差は

なかなか縮まらないようです。

決勝トーナメントには予選リーグで一位になった六チームが出場し、優勝をめざして熱戦が展開されました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 川手Aチーム
- 準優勝 黒倉平成Aチーム
- 三位 オールド松之山チーム
- 敢闘賞 黒倉キングスチーム

3 小中芸能鑑賞教室

九月九日午後、町民体育館で第八回松之山小・中学校芸能鑑賞教室が開催されました。

がステージに上がり、俳優さんから発声・寸劇など演劇の基礎訓練を教わりました。

開会式が終わると、各学校から選ばれた児童・生徒の皆さん

寸劇が終わると、東川小学校六年生の小野塚由加理さんが演

劇用の化粧をしてもらい、「寝太郎物語」の「お咲」役で劇の最後に登場し、しっかりと口調で無事大役を果たしました。各学校とも文化祭に向けて劇や音楽に力を入れています。今回の演劇鑑賞は大変良い参考になったことと思います。

4 湯山で温泉が出た



勢い良く噴出する温泉

九月七日午前、湯山の温泉掘削現場に関係者多数が集まり、温泉湧出を心から祝いました。温泉の自噴が確認されたのは八月二十九日で、前日まで掘削管内の泥洗いをしていたので温泉が混入していても自噴とはわかりませんでした。

掘削深度は一〇一五m、温度五二℃、毎分三〇ℓの温泉がガスとともに湧出しています。

十月上旬には泉質検査が行われ、含有成分が判明します。

検査結果が出ましたら、皆さんにお知らせいたします。

5 新米の初検査

松里地区の今年初の供出米等級検査が、九月二十七日農協松里検査場（米穀倉庫）で行われました。

他の地区ではすでに実施されていますが、九月に入ってから雨天の日が多く、例年より農作業が遅れているようです。

そのため、検査に出される袋の数も少なく、ちよつと寂しい感じがしました。

しかし、十月になれば検査米が大量に出て、倉庫の中には活気あふれる声が響くことと思います。



長雨の影響で集荷作業も進みません



“お咲”として俳優さんといっしょにお芝居を演じた小野塚由加理さん

集落探訪

中立山

歴史と地名

渋海川上流に位置し、万治元（一六五八）年中立山新田として成立した。

地名の由来については不明だが、字のごとく「中に立つ山」に起因すると思われる。

中立山集落は渋海川右岸地域を^{（旧）}入山、左岸地域を^{（旧）}花立として発展してきた。

花立地域のうしろにそびえる烏帽子山（通称大倉山）が、この「中に立つ山」かもしれない。

松代町境の賢田免から深山方向を見ると、烏帽子山が深山から突き出した形できれいな姿をしている。

元禄二（一六八九）年熊野神社が建立され、御神体は高柳の仏師卯右衛門が作った。

明治六（一八七三）年九月、中立山新田を含む浦田地区の七か村が合併し浦田村となった。

町内でも過疎化の著しい集落で、昭和二十五年には四八戸・

二六二人であったが、現在は八戸・三二人と激減している。

昭和四十八年三月、中立山地区の初等教育を担ってきた中立山分校が閉校した。

中立山分校

明治八年十月、入山の阿弥陀堂で派出教場が開かれ、同二十五年現在地に中立山分校が新築された。

分校といっても最盛期には一〇〇人を超える児童がおり、山に子どもたちの声がこだましていた。

昭和三十四（一九五九）年十二月、中立山分校は六八三万円で竣工したが、この頃から過疎化が進みはじめた。

昭和四十八年三月、中立山分校は児童数の減少により百年近い歴史を閉じた。

台湾出稼ぎ

大正三（一九一四）年ごろから大正十年ごろまで、台湾のサ

トウキビ畑の開墾と植付けに、中立山から多数の人々が出稼ぎに行っていた。

他集落からも何人かが台湾出稼ぎに行っていたが、中立山のように集団ではなかった。

出稼者は主に台湾南部の台東付近の開墾に従事し、賃金は男一日二十銭、女十五銭とかなり高賃金であった。

熊野神社境内には、台湾出稼者が記念として奉納した石灯籠二基がある。

中立山新田

中立山新田は、東浦田・西浦田・北浦田各村の入会地として開発され、万治元年に高田藩の検地を受けて新田村として独立

した。

検地高は二六石七斗余、山間地のため年貢の基準となる田畑の等級は低かった。

厳しい自然条件の中で開発は進められたが、天和二（一六八二）年の検地では二二三石二斗余と減少している。

天和検地帳の末尾には荒地七反九畝が、「のちのち起き返すべき地」として記され、いずれも「田跡」となっている。

その後の開発は一進一退で、明治元年になっても村高は三五石七斗余とあまり増えなかった。

二十六夜様

二十六夜塔は見晴しの良い山の頂上にあり、女人祭祀となっ

ていた。

旧暦の七月二十六日夕方、若衆が太鼓を持って二十六夜塔がある日向平に登り、酒を飲みながら太鼓をたたき、月の出を待つて挿んだという。

二十六夜の月には「弥陀三尊が来迎する」という言い伝えがあり、実際に一度だけ三体の月を見たことのある人は、「美しい月が東の空に昇り、見る見るうちに大きくなった。月の光は三体に分かれ、また一つの月となった。まさに自然の神秘を見ているようで、こんなに美しく尊い月は見たことがない」と話してくれた。

現在、中立山の二十六夜様は行われていない。



台湾出稼者が記念として奉納した石灯籠
熊野神社社殿に奉納者名が書かれた掲額がある



相撲甚句の替え歌で交通安全を呼びかけました

九月十日午後、浦田寛雪セン
ターで高齢者交通安全大会が行
われました。

これは、九月十一日から二十
日までの高齢者交通安全旬間を
前に、安塚警察署と町が共催で
開催したものです。

押見交通課長は講話のなかで、
東頸城郡内の交通事故発生時間
の特徴を次のように述べました。

- 午後二時から四時の間
- 休みの前日・休み明けの日
- 夕暮れどき
- また注意することとして、
- 右側を歩く
- 明るい服装をする。
- ヘルメットのひもを必ず結ぶ

○右折注意・安全確認
など事故の事例をあげて説明し
ました。

講話のあと東浦原郡三川村か
ら来ていただいた、長谷川菊治
さん・長谷川栄さんによる三川
漫才を楽しみました。

松之山町の紹介や三川村の紹
介を、息の合った二人がおもし
ろおかしく掛け合い、相撲甚句の
替え歌で交通安全を呼びかけま
した。

聞いていた高砂会のみなさん
や浦田小学校五・六年生のみな
さんも手拍子を打ったり、大き
な声で笑ったりと全員が喜んで
いました。

楽しい三川漫才で 交通安全

上川手歌舞伎 妻有荘慰問公演



熱演する上川手歌舞伎のみなさん

九月八日上川手歌舞伎のみな
さんが、十日町市にある養護老
人ホーム妻有荘（入所者八〇名）
で慰問公演を行いました。
妻有荘には松之山からも一名
入所しており、大変良い慰問に
なったことと思います。

村歌舞伎の本場である十日町
へ慰問に行くので、上川手の方
たちは特別一生懸命練習したそ
うです。
当日は午前中から舞台作りや
お化粧を始め、午後二時幕が開
きました。
出し物は「義経千本桜編屋乃
段つるべ寿し屋の場」で、見せ
場になると盛んな拍手を受けて
いました。
入所者のほかに近所の方たち
も大勢詰めかけ、会場は身動き
もできないほどでした。
このような公演をこれからも
続けてください。

公民館 だより

公民館 ☎ 6-2265

スポーツ・文化情報

県体育協会表彰

平成三年度新潟県体育協会表

彰がこのほど行われ、松之山町出身者三名が受賞しました。

▼品川達平（橋詰・上之山）

長距離・駅伝・クロスカント

リーのすぐれた指導者

▼福原 賢（小谷・上干場）

第四十六回国体、クロスカン

トリー40kmリレー少年男子一位

▼村山敦史（湯本・大阪屋）

第四十六回国体、クロスカン

トリー40kmリレー少年男子一位

スポレク大会 県青年大会

十一月中旬、熊本県で開催さ

れる全国スポーツ・レクリエー

ション祭に、安高松之山分校の

丘山司郎先生が参加します。

先生は県大会のマスターズ陸

上一〇〇M及び二〇〇Mで優勝

し、新潟県代表に選ばれました。

また、八月中旬に行われた新

潟県青年大会で、松之山中学校

の中山倫先生が剣道男子個人で

準優勝しました。

東頸城郡美術展

第十回東頸城郡美術展が十月

十八日から二十日までの三日間、

牧村民体育館で開催されます。

松之山町からも多くの作品が

出品され、例年数多くの賞を受

賞しています。

芸術の秋を楽しむ絶好の機会

ですので、家族や仲間同士でぜ

ひご覧ください。

なお、郡美術展に出品された

町内の作品は、町美術展にもそ

のまま飾られます。

町芸能祭・美術展

十月二十七日(日)、町民体育

館で町芸能祭が開催され、劇・

民謡・舞踊・詩吟・歌舞伎・太

鼓などが演じられます。

劇は東川小学校の「鏡ヶ池」、

歌舞伎は「義経千本桜船屋乃段

つるべ寿し屋の場」が予定され

ています。

また、十月二十六日から二十

八日まで自然休養村センターで

町美術展が開催され、絵画・書

道・写真などが展示されます。

ナイターリーグ成績

順位	チーム名	勝-敗-分	勝率	得失点差
1	大 櫛	8-0-2	1.000	56
2	高 橋 組	9-1	0.900	93
3	コ ン ゴ ー ズ	8-1-1	0.889	71
4	松 之 山	5-4-1	0.556	35
5	ベ ア ー ズ A	4-6	0.400	△3
6	浦 田	4-6	0.400	△5
7	鷹 ノ 湯	4-6	0.400	△17
8	ベ ア ー ズ B	4-6	0.400	△38
9	農 協	2-8	0.200	△60
10	ピンクファイターズ	2-8	0.200	△62
11	ダ イ ゴ ン ズ	2-8	0.200	△90

五月十五日に開幕したナイター野球も九月二十二日に最終試合を行い、ようやく順位が決まりました。

七月中旬には全試合が終了する予定でしたが、雨やメンバーの都合がつかなかったりと約二か月も延びてしまいました。

しかし、最終試合まで優勝チームがわからないほど白熱した試合や接戦も多く、好プレー・珍プレーもたくさん出ました。成績表からもわかるように、五位と八位・九位と十一位の勝率は同率で、得失点差によって順位が決まりました。

夜間一般開放は10月19日まで

町民体育館とテニスコートの夜間一般開放は、10月19日(土)で終了しますのでご注意ください。
また、10月22日(火)～27日(日)にかけて研修会や芸能祭がありますので、この期間中は町民体育館を使用できません。

町社会福祉協議会よりのお礼とお願い

共同募金をあげたこと

赤い羽根共同募金

雲仙普賢岳噴火災害義援金が九月二十日現在、七三、二九円に達しました。

松里小学校外二件の方々から温かい善意を受け、町社会福祉協議会より県の方へ義援金を送らせていただきました。

義援金は、町社会福祉協議会窓口でいつでも受付けていますので、皆さまの温かいご協力を願います。

十月から十二月まで「赤い羽根共同募金」が行われます。いろいろな機関や団体の協力を得ながら、誰もが参加できるボランティア活動として、また住民総参加で展開される規模の大きい募金活動です。

皆さんから寄せられた募金は、町の社会福祉の向上にも役立っています。

たとえば、老人クラブの育成

や敬老事業に、寝たきりや痴呆のお年寄りへの歳末援護に、体の不自由な方の団体の育成のために、母子・父子家庭の幸せのためなどに使われています。ご協力をお願いします。



共同募金運動

松高書道部大活躍

第七回日本武道館書写書道大覧会で、安高松之山分校の書道部の皆さんが大変優秀な成績をおさめました。

高沢啓治さんの指導により、五人の部員は放課後毎日にごやかな部活動を行っています。

表彰式は八月三十一日、東京のホテルグランドパレスで行われました。

◎全日本書写書道教育研究会賞
◎日本放送協会賞

◎日本武道館奨励賞



大変優秀な成績をおさめた書道部の皆さん

高橋 理恵 (二年)

◎玄武賞

高橋 千津 (三年)

相田美紀子 (二年)
小野塚はる菜 (1)

タイの魅力と文化を知ろう

十月二十七日の農業祭・芸能祭にあわせて、タイの魅力と文化を知る催しが行われます。

教育委員会のソーピットさんが、タイの大使館や留学生の皆さんに協力を求め実現しました。会場は町民グラウンド駐車場にある管理棟で、タイ料理の試

食、観光ポスター、ビデオ放映、タイシルク・人形などの民芸品が多数展示されます。

また、芸能祭会場ではタイの留学生による踊りや、ソーピットさんと保育所園児による踊りも披露されます。ぜひご来場ください。

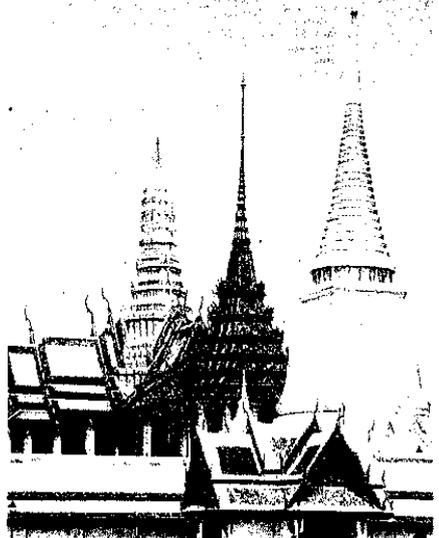
安吾まつりで一人芝居公演

松之山ゆかりの作家、坂口安吾を偲ぶ「安吾まつり」が、十月十九日夕方より自然休養村センターで行われます。

また、安吾の作品「桜の森の満開の下」の一人芝居(千賀ゆう子演)も公演されます。公演のみの参加もできますの

で、ぜひご覧ください。
▼日時 十月十九日 午後七時三十分開演

▼場所 自然休養村センター
▼料金 前売り 二、八〇〇円
当日 三、五〇〇円
くわしくは、町観光協会事務局 (☎六―三三―) まで



黄金に輝く塔と青い空が美しいエメラルド寺院



秋季火災予防運動

10/26 ~ 11/1

毎日火の元警報発令中

これから寒くなるにつれ、暖房器具等の火を使う機会が多くなります。

火災が起こりやすい時期を迎えるに当たり、住民一人ひとりが防災について考えてみましょう。

上越地域消防事務組合管内では、九月二十日現在、すでに五十四件(昨年の同時期二十七件)の火災が発生しています。原因のほとんどが、「くをしいてついうっかり」の「うっかり型」です。

火を使っている場所を離れる時は、必ず火を消してから離れるよう習慣づけましょう。「我家から火を出さない」を合言葉に、「火の用心」をお願いします。

また、暖房器具等は使用前に必ず点検してください。

なお、十一月九日は「一一九番の日」です。火事や救急の時も、あわてず、急がず・正確に通報するように心がけてください。

行政相談があります

この相談は国・県・町などが

行う仕事で、道路・河川・保険

年金・生活保護・交通安全・登

記など日常生活に困っている人

のために開かれるものです。

秘密は守られ無料です。

▼日時

十月十九日(土)、午前九時から正午まで

▼会場

自然休養村センター図書室

▼行政相談員

猪俣栄二(松之山・なおや)



短歌

古代人の生活儂ぶ初秋の

吉野ヶ里の丘はロマン溢れぬ

山里の子等喜々として渚にて

裾濡らしつつ時を忘れぬ

折り鶴を捧ぐる子等を抱くごとく

ブロンズ像は黙し坐したり

松之山 丘山 司郎(高校)

まんまるい月夜の晩に抜け出でし

兎は月に辿り着くやら

わきあがる虫の音にわれ身を置いて

良寛歌集しばし読み耽け

良寛の厚き歌集を傍らに

酒すすりふる秋の夜長は

小谷 鈴木 俊一(栄屋)

川柳

また余るほど煮てしまふ老のくせ

居眠りの列車の客へ肩を貸し

年輩に年寄りが席空けてやり

黒倉 草村 正孝(一枚田)

俳句

鳥の声テープに流し梅の宿

梅雨雲のいすわる越の奥に住む

低温の日々梅雨明の定まらず

藤内名 村山 休石(隣)

初嵐深坂鼻蹴越吹けし

記念碑の台座ぬらす初嵐

開発をまぬかれし丘に野分後

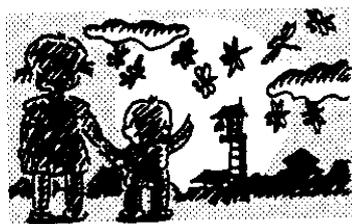
観音寺 滝沢 流石(丸久)

ザビエルの聖堂斜陽の丘に立つ

寛元の有田の酒器の柿赤し

テニスボール除けつ飛び交う赤トンボ

松之山 丘山 司郎(高校)



◎多くの方のご寄稿をお待ちしています。なお、難解な漢字にはふりがなを付けてください。



NHKラジオで松之山紹介

教育委員会の木村律子さんが10月から半年間、NHKラジオの「朝の鐘想」(木曜日)を担当することになりました。
朝7時50分から5分間位と短い番組ですが、ユーモアあふれる木村さんの松之山紹介が楽しく聴けることと思います。
話の内容は、「大阪人が何故松之山に?」「地方の国際化」「小中学校での経験」などです。

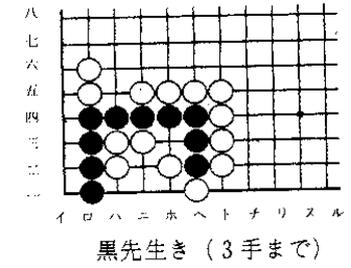
10月27日は農業祭

1年間の農業生産と文化活動の成果を展示・発表しあう第10回農業祭が、10月27日盛大に開催されます。
会場は、自然休養村センター及び町民体育館周辺です。
毎年ご迷惑をおかけしております駐車場ですが、今年町民グラウンドの駐車場が完成し約90台収容できるようになりました。
この駐車場が満車になった場合は、例年どおり巴之下線の片側駐車となりますので、係の方の指示に従ってください。
主な日程と会場は次のとおりです。
◎野菜・牛肉即売会 9:00～ 自然休養村センターピロティー
◎おにぎり・手打ちそば・もち試食会 11:00～ 自然休養村センターピロティー (引換えは11時からですが、引換券は受付テントで朝からお渡しします)
◎わが家の味と香り展示会 9:00～ 自然休養村センター2階
◎良質米共励会表彰及び提言・感想文表彰 11:00～ 町民体育館 芸能祭会場
◎錦鯉展示即売 9:00～ 町民体育館横
◎農機具展示即売 9:00～ 自然休養村センター駐車場

詰基

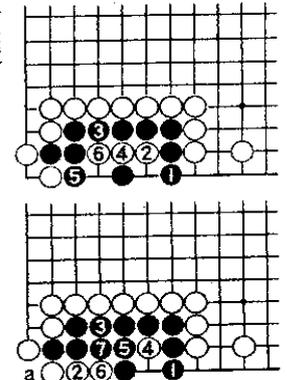
有段をめざして

9月号の答え



黒先生き (3手まで)

詰基の解答を募集しています。10月28日までにハガキなどで広報担当まで
正解者には粗品を進呈



正解者
久保田光荣 (天水島)

1 図 (正解)
黒1とサガる手を発見できるかどうかは唯一、最大のポイントでした。
白2と打ってくる手が少々やっかいです。黒3とツイで大丈夫。白4、6とやってもセキ、つまり黒生きということです。
なお黒3では5と打ってもよく、白6、黒3、白4では白7と打つてセキになります。
2 図 (ハツてきても)
黒1のサガりに白2とハツてきて黒3とツゲばOK。白4、6とやっても黒7とアテれば白aとツゲないがミソです。
なお黒3では4とへこんでも生きることができます。

ぼくの絵 わたしの絵 松之山中学校

土曜閉庁

10月12日・26日

11月9日・23日(祝日)

※出生・死亡・婚姻の届はできます



全国防犯運動
(10月11~20日)

戸籍の窓

おくやみ(死亡)

(死亡年月日)

- 小野塚一平さん 92歳(東川)しも 3・9・4
- 滝沢 睦子さん 66歳(天水越)大井 3・9・11
- 佐藤 マスさん 87歳(天水越)喜七 3・9・15

※9月1日から30日までの届出分です。

- 30日 リハビリ教室(合同)
- 28日 小中芸能発表交流会
- 27日 農業祭・芸能祭
- 26日 町美術展(28日まで)
- 25日 献血(東川・役場)
- 19日 安葬祭り(一人芝居公演)
- 18日 行政相談
- 16日 郡美術展(20日まで牧村)
- 10日 典(管弦楽団来演)
- 6日 商工会創立30周年記念式
- 2日 行政相談
- 2日 安葬祭り(一人芝居公演)
- 2日 献血(東川・役場)
- 2日 町美術展(28日まで)
- 2日 農業祭・芸能祭
- 2日 小中芸能発表交流会
- 2日 リハビリ教室(合同)



3年A組
佐藤美帆さん
(藤内名 大城)



題：サルビアのある風景
(校舎前にあるサルビアを書きました
サルビアと草の感じをだすのに苦労しました)



3年A組
樋口里美さん
(兎口 屋敷)



題：ある風景より
(校舎からグラウンドの方を書きました
良く書けた所は遠くの山で、苦労した所はグラウンドです)

こよみ



スポーツの秋・芸術の秋・食欲の秋といわれるほど、一年で一番過ごしやすい季節になりました。

十月は駅伝大会、農業祭・芸能祭・美術展と大きな行事が続きます。

農業祭は町民全員で収穫を祝う祭りですが、長梅雨と低温、八月末からの天候不順が重なり、平年より一割〜二割減収の農家が多いようです。

半年間の苦労を考えると、何ともやりきれない気持ちになりますが、来年は大豊作になるよう頑張ります。 佐藤

十月一日の人口

総人口/三、七六四(▲三)
男/一、八三九(▲二)
女/一、九二五(▲一)
世帯数/一、一六四(▲一)
(一)内は九月一日との比較
▲は減

広報まつのやま十月号
平成三年十月十一日発行
発行/新潟県松之山町
六十三三三三
編集/総務課